



84111-XNRC-K1S0 CARBON REAR BUMPER DIFFUSER

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。
以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。
取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

お取り付けの前に

- ・ 開梱後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損の無いことを確認して下さい。
- ・ 取り付け前に、適合車種の確認を行って下さい。
[適合車種] CIVIC TYPE R 6BA-FL5
※本製品は、18000-XNRC-K2S0 SPORTS EXHAUST SYSTEM
もしくは、18000-XNRC-K3S0 SPORTS TITANIUM EXHAUST SYSTEMとの同時装着用です。
- ・ 純正パーツの取り付け・取り外しは、サービスマニュアルに従って、作業を行って下さい。
- ・ 本製品の改造、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いかねますのでご了承下さい。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-TEC 商品事業部

【営業時間10:00~12:00、13:00~17:00

（土日・祝日・弊社指定定休日を除く）】

TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

【コーションマークについて】

取り付け作業者及び使用されるお客様が傷害を負う可能性があることや、取り付け作業に関するアドバイスなどを下記の表示を使用し記載しています。

▲ 危険

指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至るもの

▲ 警告

指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至る可能性があるもの

▲ 注意

指示に従わないと、傷害を負う可能性があるもの

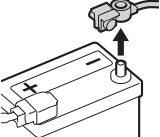
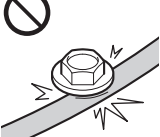


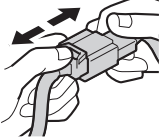
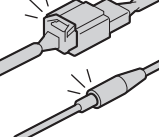
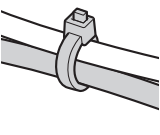
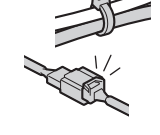

アドバイス

車両や製品の故障、破損するのを防ぐためのアドバイスや、知っておいていただきたいこと



禁止事項

【電装作業に関するご注意】

 <p>ショート防止のため、バッテリーのマイナス端子を必ず外すこと</p>	 <p>ボルトやナットを締め付ける際は、ハーネスを噛み込んだり、傷を付けないこと</p>	 <p>穴をあける際は、裏側の部品に傷を付けないこと</p>
 <p>断線やコネクタが外れる恐れがあるため、ハーネスを強く引っ張らないこと</p>	 <p>コネクタの接続を外す際は、コネクタ本体を持ってロックを外すこと</p>	 <p>コネクタやターミナル端子の接続は、ロックするまで確実に差し込むこと</p>
 <p>ハーネスはたるまないように固定し、結束バンドの余長をカットすること</p>	 <p>バッテリーのマイナス端子を接続する前に、取り付けに不良がないことを再度確認すること</p>	 <p>作業完了後、車両のランプやワイパー等の電装システムが正常に作動することを確認すること</p>

【取り付け作業者及び使用されるお客様へのご注意】

⚠ 警告

- ・ カーボン リア バンパー ディフューザーが事故や接触等により破損・変形した場合は、直ちに修復するか取り外して下さい。そのままの走行は、事故発生の原因になる恐れがあります。

アドバイス

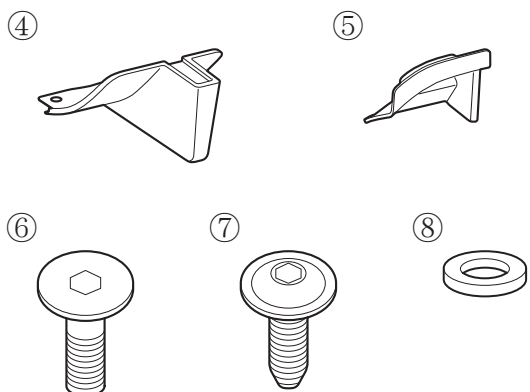
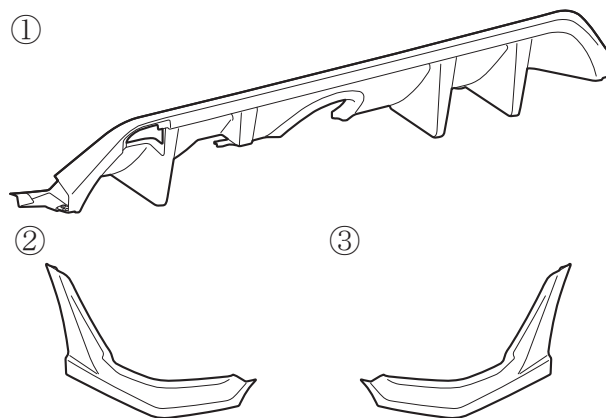
- ・ 作業環境として20℃以上の温度を保てる場所での作業を推奨します。
- ・ 両面テープの接着不良を防ぐ為、取り付け後は最低24時間以上水がかからないようにして下さい。
- ・ カーボン リア バンパー ディフューザーの取り付けによってバンパー部の地上高が低くなり、縁石、駐車場の車止めや段差等の通過の際、カーボン リア バンパー ディフューザーを擦る恐れがありますので、十分注意して運転して下さい。
- ・ 自動洗車機での洗車は避けて下さい。カーボン リア バンパー ディフューザーに無理な力が加わり、破損の原因になる恐れがあります。
- ・ 定期的にスクリューのゆるみ、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認して下さい。

【構成部品表】

アドバイス

- ・ ④～⑥については①に組み付いた状態で梱包されています。

No.	PARTS NAME.	QTY.
①	センター ピース	1
②	サイド ピース (L)	1
③	サイド ピース (R)	1
④	フック カバー a	1
⑤	フック カバー b (P 1 5※1 参照)	1
⑥	スクリュー a (M6×16mm)	1
⑦	スクリュー b (M6×15mm)	2
⑧	レジソワッシャー	1 8
⑨	WEB取説ご案内シート	1



ご案内

本書本文中の使用部品番号は
構成部品表に準じます。

【必要工具】

- ・ドライバー + ・スタッビドライバー + ・ラチェットレンチ ・トルクレンチ
- ・ボックスレンチ10mm ・スパナ10mm ・六角レンチ#3、#4
- ・クリップリムーバー ・イソプロピルアルコール ・ウエス ・マスキングテープ

I. 取り付け準備

アドバイス

- ・ 車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
- ・ 作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
- ・ 作業は左右同様に行うこと。

1. バッテリーのマイナス端子を外し、放置する。(サービスマニュアル参照)
2. 車両をリフトアップまたはジャッキアップする。(サービスマニュアル参照)

⚠ 危険

- ・ ジャッキアップの際は、リジトラックを使用し、車両が安全な状態であることを確認すること。

3. リア バンパーを取り外す。(サービスマニュアル参照)
4. リア バンパーからリア バンパー センター ディフューザーを取り外す。
(サービスマニュアル参照)

II. カーボン リア バンパー ディフューザーの取り付け

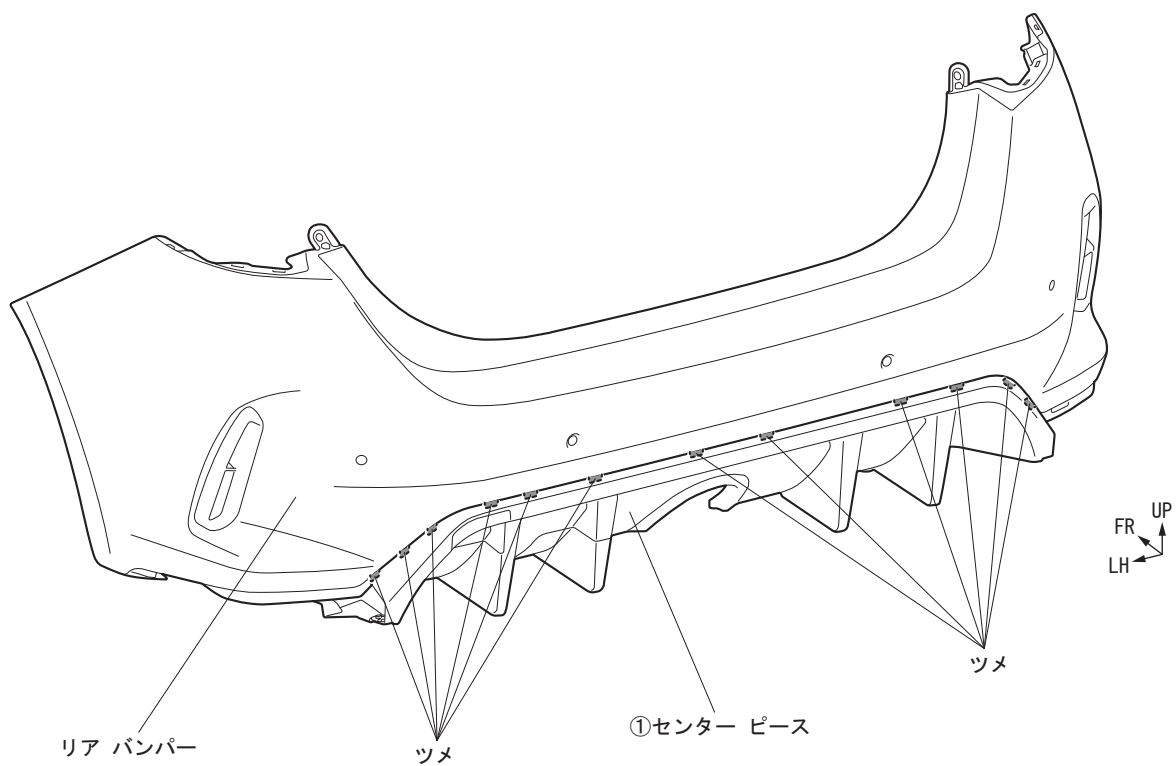
アドバイス

- ・ カーボン リア バンパー ディフューザー及び車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
- ・ 作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
- ・ 作業は左右同様に行うこと。
- ・ 両面テープの接着不良を防ぐ為、取り付け後、最低24時間以上は水がかからないようにすること。

1. ①センター ピースをリア バンパーに取り付ける。

アドバイス

- ・ リア バンパー センター ディフューザーを固定していた車両タッピングスクリューは再使用しない。



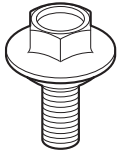
2. リア バンパーを車両に取り付ける。

アドバイス

- ・ リア バンパーを取り付けるまでにスポーツ エキゾースト システムまたはスポーツ チタン エキゾースト システムの取り付けを完了させておくこと。

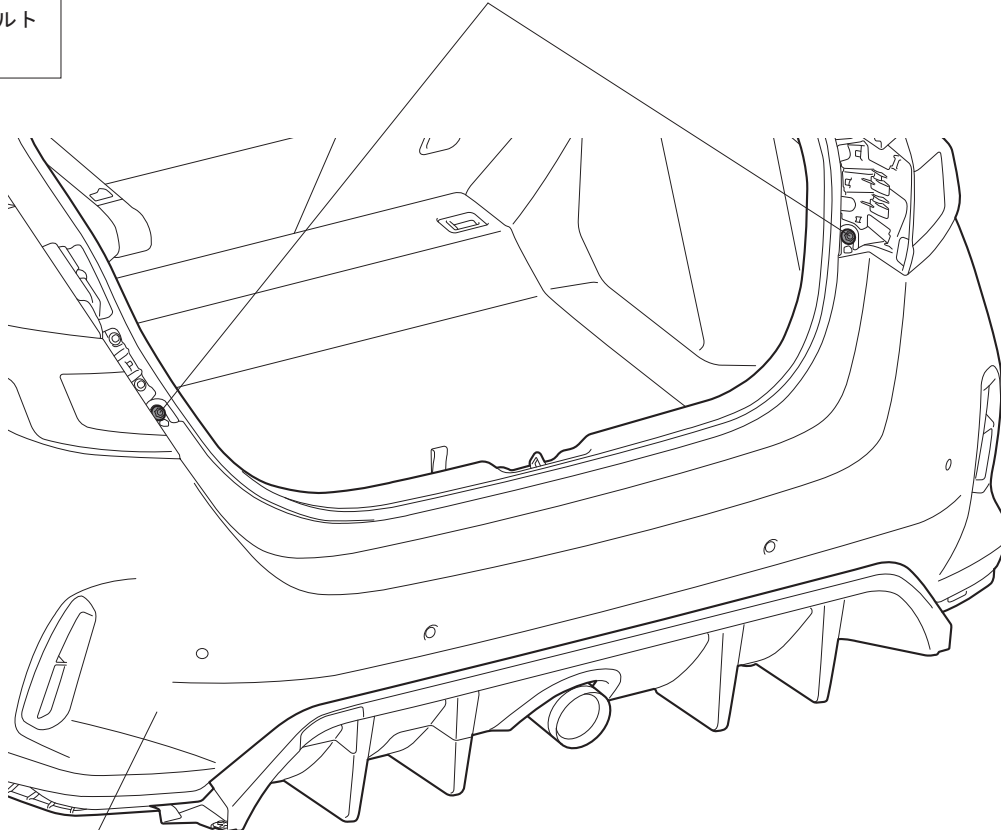
[使用部品]

(2)



バンパーボルト
(再使用)

バンパーボルト



リア バンパー

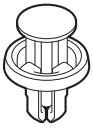


3. ベゼルの復元する。(サービスマニュアル参照)

4. ①センター ピースを車両に固定する。

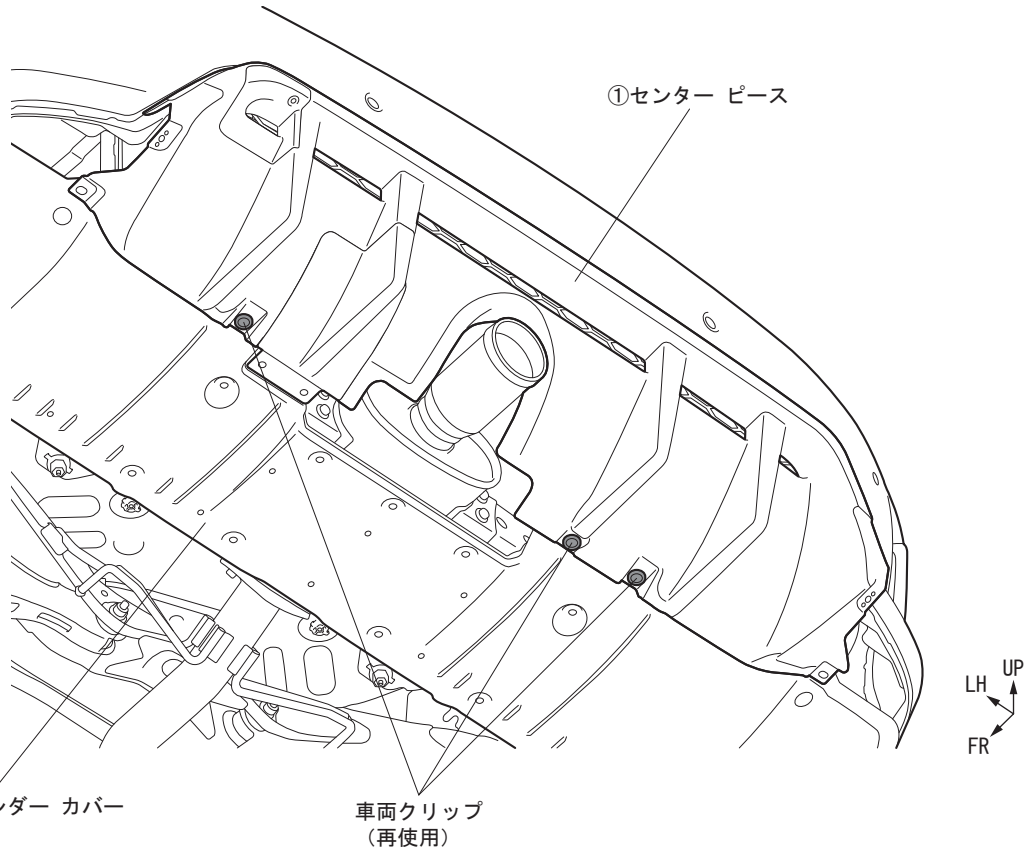
[使用部品]

(3)



車両クリップ
(再使用)

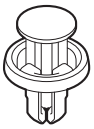
[下面視]



5. ④フック カバー a を固定する。

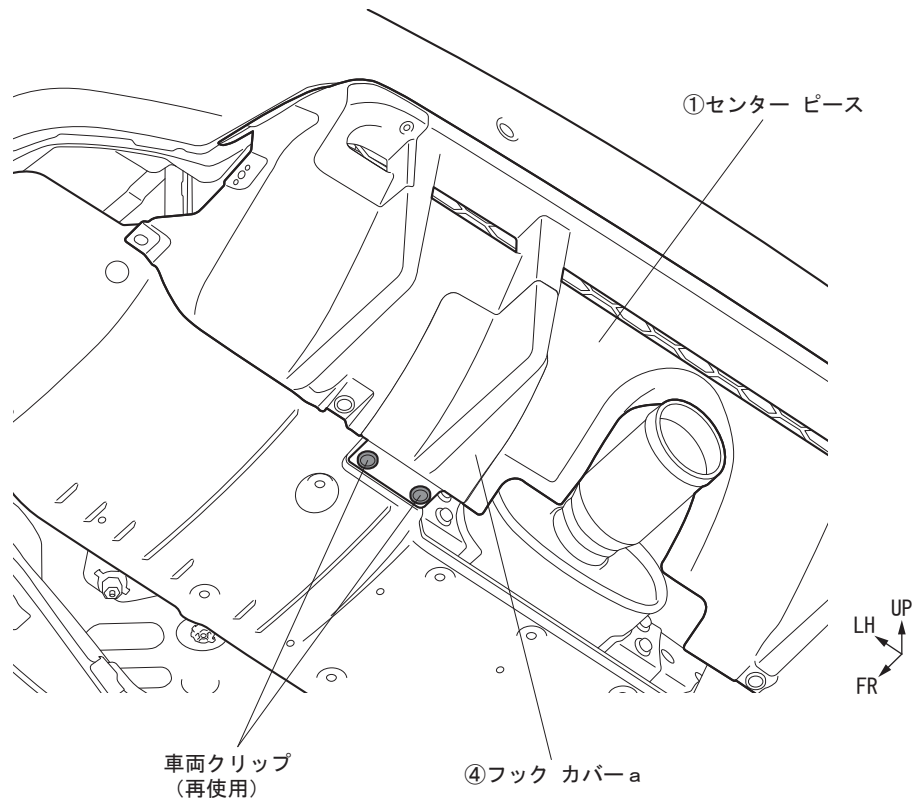
[使用部品]

(2)

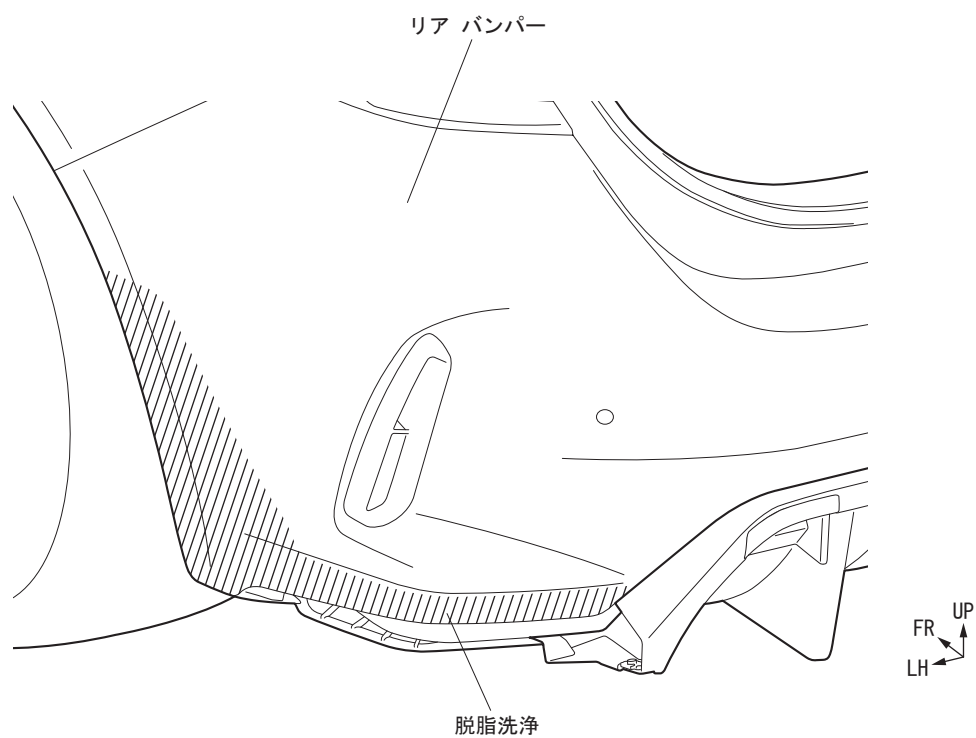


車両クリップ
(再使用)

[下面視]



6. リア バンパーを脱脂洗浄する。



※R側も同様

7. ⑧レジンワッシャーの保護フィルムを剥がす。

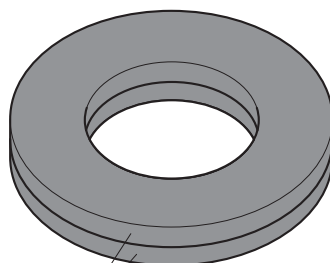
8. ⑧レジンワッシャー（2枚組）を6組作る。

[使用部品]

⑧ (12)



レジンワッシャー



⑧レジンワッシャー

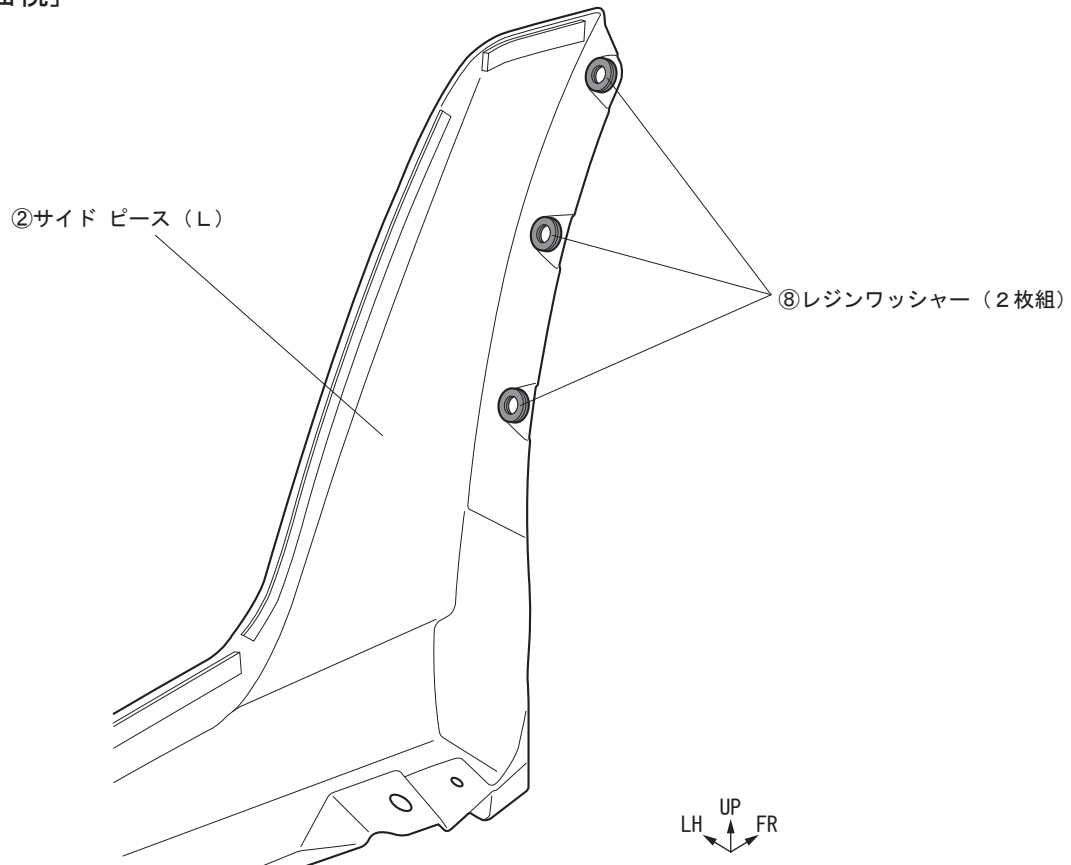
9. ②③サイド ピース (L/R) を脱脂洗浄する。

10. ⑧レジジンワッシャー (2枚組) を②③サイド ピース (L/R) に貼り付ける。

アドバイス

- ・ ⑧レジジンワッシャーは左右各3枚余ります。②③サイド ピース (L/R) を車両に取り付ける際、リア バンパーとのクリアランスに応じて⑧レジジンワッシャーを3枚組に調整すること。その際、左右の枚数は合わせること。

[裏面視]

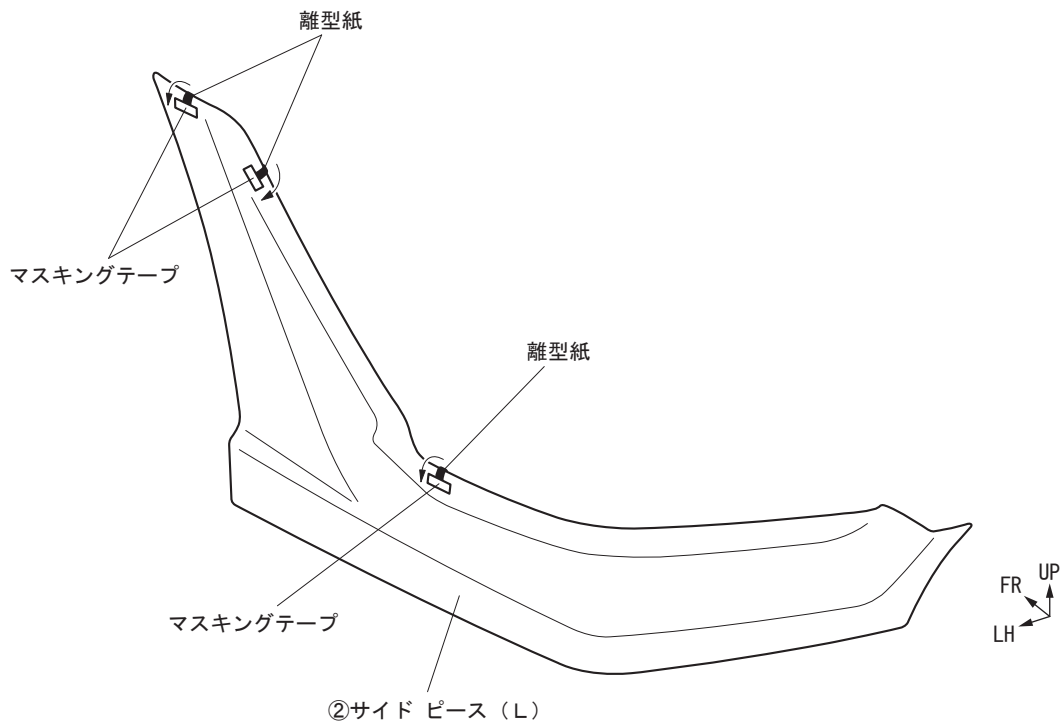


※R側も同様

1 1. ②③サイド ピース (L/R) の離型紙を仮留めする。

アドバイス

- ・ 離型紙は30mmほど剥がすこと。

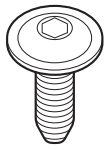


※R側も同様

1 2. ②③サイド ピース (L/R) を車両に仮固定する。

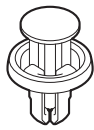
[使用部品]

⑦ (2)



スクリー b
(M6 × 15 mm)

(4)



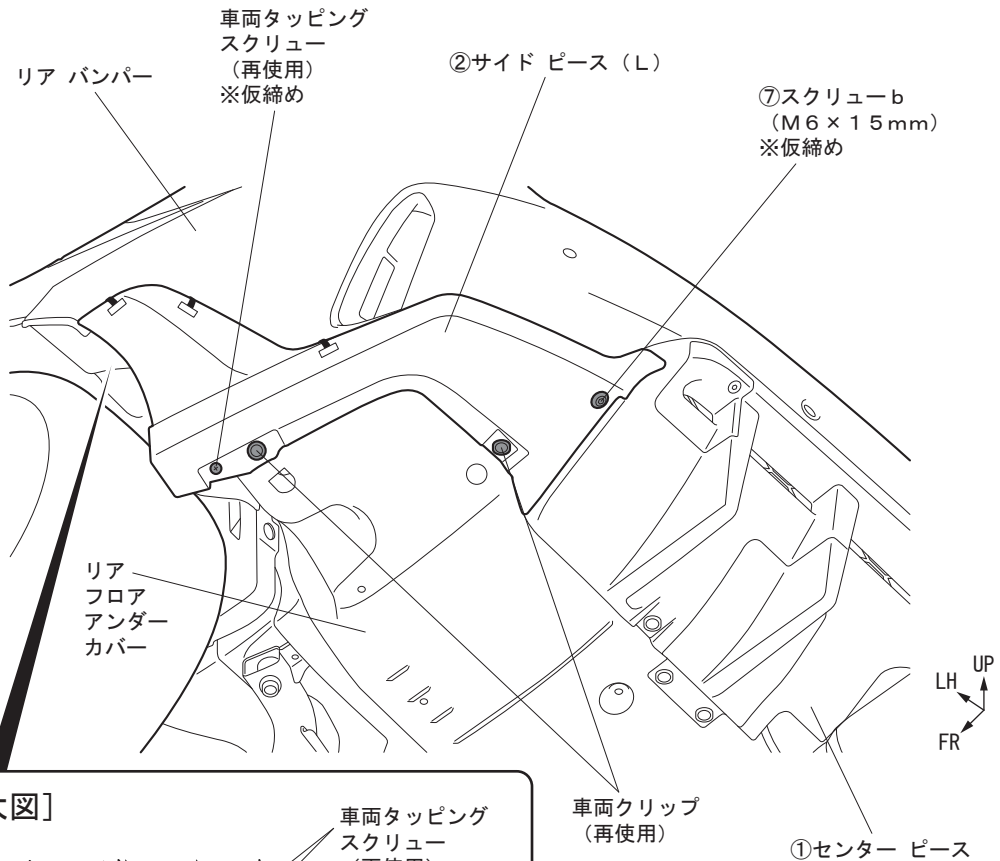
車両クリップ
(再使用)

(12)

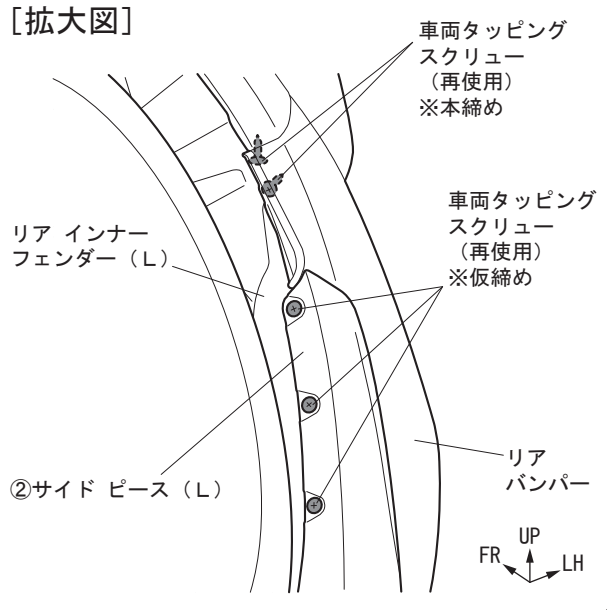


車両タッピング
スクリー
(再使用)

[下面視]



[拡大図]



※R側も同様

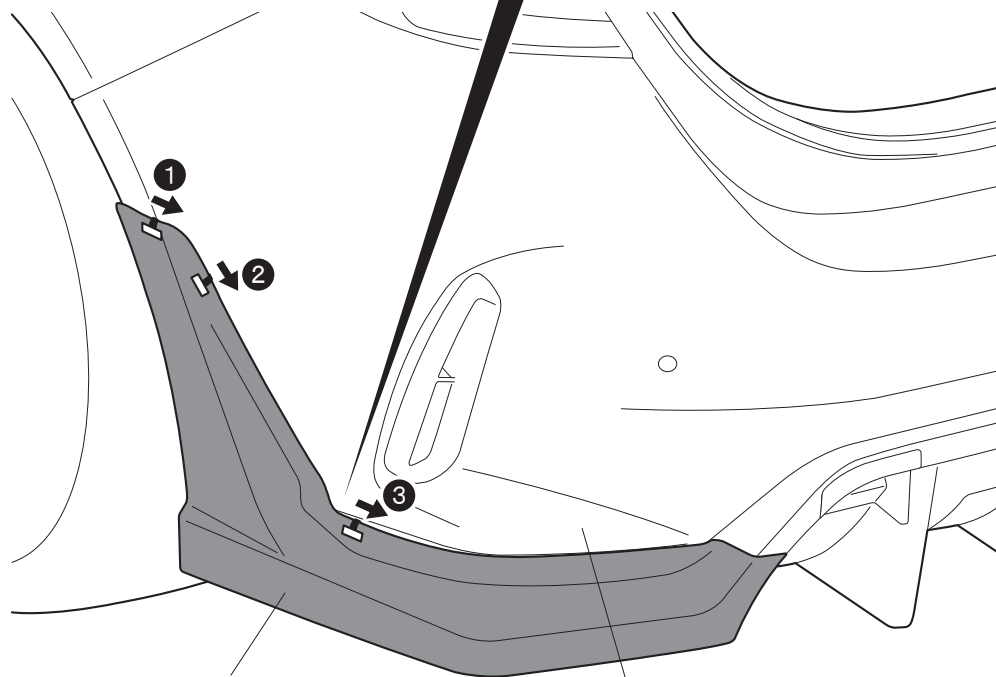
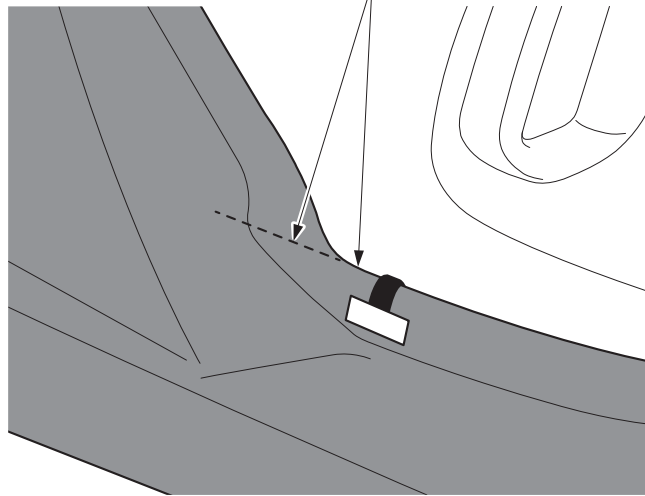
- 1 3. ②③サイド ピース (L/R) の取り付け位置を確認する。
- 1 4. ②③サイド ピース (L/R) をリア バンパーに圧着する。

アドバイス

- ・ 接着力を向上させる為、両面テープ貼り付け時には作業環境温度が20℃以上の状態で行い、温度が低いときには、両面テープまたはボディをドライヤー等で温めてから作業を行うこと。その際、部分的に温め過ぎると熱変形する可能性がある為注意すること。
- ・ 図に示す方向及び順番で離型紙を剥がし、圧着すること。
- ・ サイド ピースの浮きや剥がれの原因となる為、両面テープの圧着は十分行うこと。

[拡大図]

リア バンパーの
形状に合わせる



②サイド ピース (L)

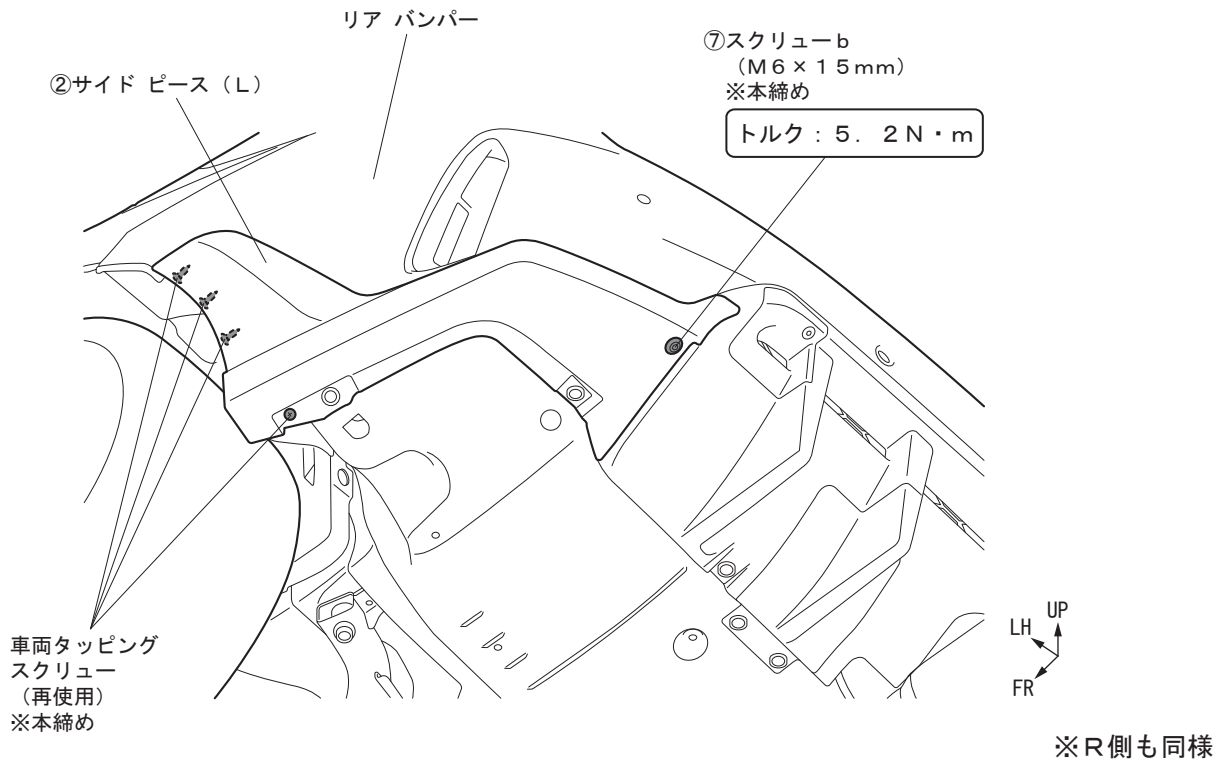
リア バンパー

FR
LH
UP

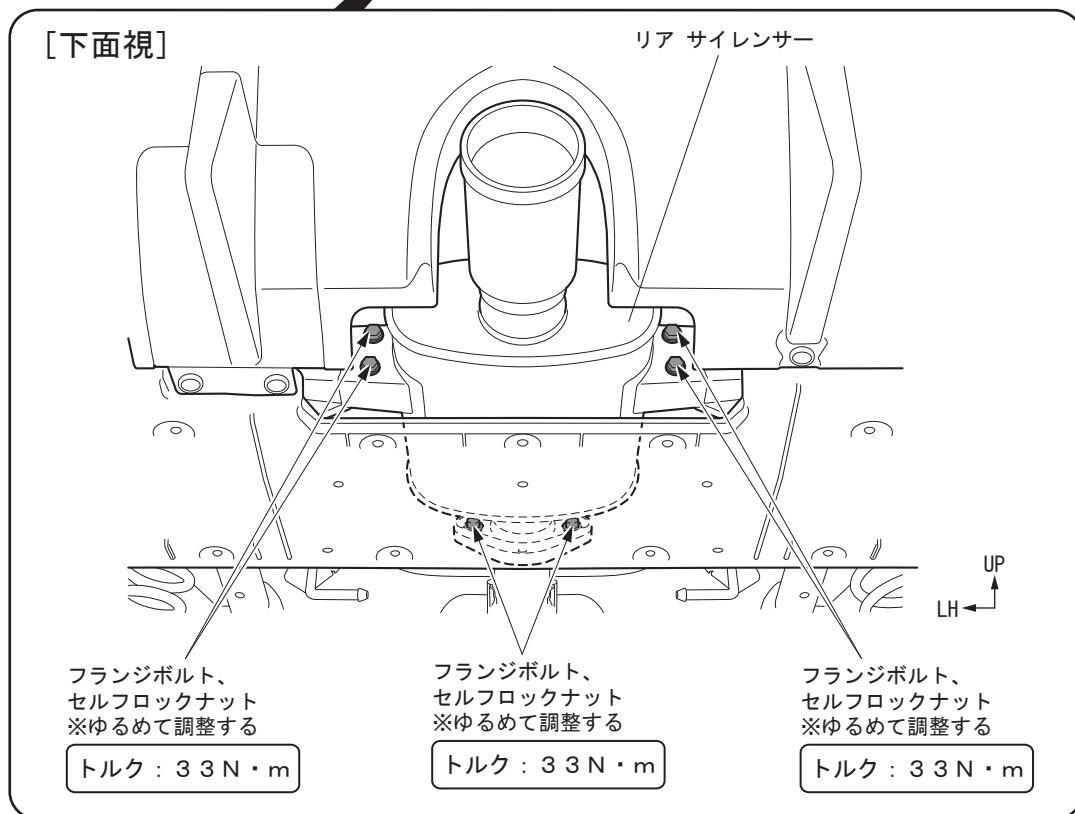
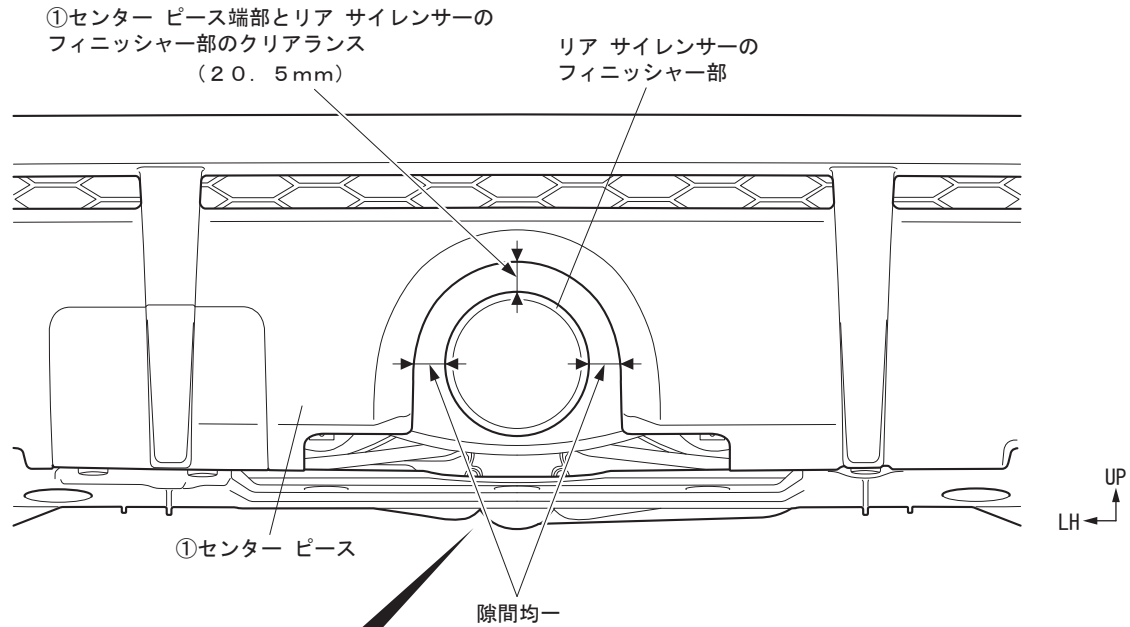
※R側も同様

15. 車両タッピングスクリュー片側4か所を本締めする。

16. トルクレンチを使用し、⑦スクリューb (M6×15mm) 片側1か所を本締めする。



17. ①センターピースとリアサイレンサーのフィニッシャー部のクリアランスを確認し、必要に応じてクリアランスを調整すること。



18. 取り付け状態に不良がないか確認する。
19. 車両をリフトダウンまたはジャッキダウンする。
20. バッテリーのマイナス端子を接続する。(サービスマニュアル参照)

※1. ⑥スクリュー a (M6 × 16 mm) を締め付ける場合は、トルクレンチを使用し、下記指定トルクで締め付けること。

[下面視]

